



## 智恵は他人の頭の中に

新しい年がスタートしました。今年もよろしくお祈りします。

知っている人も多いと思いますが、「モニタ〇〇〇」という番組があります。

先日も正月特番で3時間ほど放映されていました。

あの番組は、人を騙して、騙された人の様子を見て楽しむというのがコンセプトです。騙された人が笑顔に、そして幸せになるコーナーは面白く、見ている方も笑顔になります。例えば、石井竜也さんが変装して周りを騙し、自分の持ち歌で驚かせるようなコーナー。感激して涙を流す人も多くいて、米米 CLUB のファンだった私も感動しました。

が、一生懸命に歌っている人を途中で水の中に落とすようなコーナーは不快です。落とされた（騙された）人は、笑顔ではなく、当たり前ですが怒っています。怒っている人を見て、嘲笑するスタジオの人の顔は美しくありません。あのコーナーを見ると、「こういう番組があるから人をいじめて喜ぶ人が出るのでは？」と、テレビに向かって一人で怒って、チャンネルを変えてしまいます。

同じ「笑」でも、嘲笑や冷笑ではなく、幸せが感じられる笑顔がいいですね。2023 年がそんな笑顔のあふれる一年になることを願っています。

さて、久しぶりに行動制限のない年末年始となり、感染予防に気を遣いながら、友人や先輩、卒業生等、多くの人と交流することができました。やっぱり人と話をすることは楽しいですし、学ぶことが多くあります。年末に「第 60 回高岡地区生徒指導を語る会」があり、その記念講演で講師の炭谷先生が「智恵は他人の頭の中にあり」といわれましたが、まさしくその通りだと思いました。

「自分で考えられるかどうか」が働くときに必要だと語っていた友人は、今は仕事のモットーとして「HONEST（正直、真実等）」を掲げていた。「それは HONEST か」と、社員にも自分にも問いかけ、判断しているとのこと。顧客に対して、そして社会に対して正直な仕事をするのが大事だといっていた。

別の友人は、定年後に大学で学び直し、これまでとは別の道を考えていると語った。定年後の人生について色々と考えていて、自分も考えないといけないと感じた。

中 1 の姪っ子の職業調べの宿題に対し、社会人 2 年目の従姉妹が「自分が好きなことを見付けておくといい。別に好きなことを仕事にする必要はないけど、好きなことがたくさんあると人生が楽しく、豊かになる」とアドバイスしていた。その社会人 2 年目は、隙間時間に色鉛筆で絵を描くことにはまっているとのこと。

講演会の講師、友人、姪っ子たちの会話から学ぶことがたくさんありました。「智恵は他人の頭の中にあり」これからも多くの智恵を参考にさせていただきたいと思います。では、3 学期もよろしくお祈りします。